

歴史探訪第3回

# ひがし茶屋街 春の歴史探訪



## 探訪ルート

浅野川大橋（国登録有形文化財）－  
観音町通り－福島三弦店（こまちなみ保存  
建造物）－経田屋米穀店（国登録有形文化  
財）－徳田秋声記念館－梅の橋－寿経寺  
（七稲地蔵・綿津屋政右門のエピソード）  
－観音院－宇多須神社－菅原神社－ひかり  
蔵（金箔張の蔵）－志摩（国指定重要文化  
財）－円長寺（回転経文堂）－ひがし茶屋  
休憩書（金沢市指定有形文化財・まいどさ  
ん詰所）－解散－ 以上

## 歴史探訪の解説

- ・ ひがし茶屋街の成り立ち・  
文政3年（1820）当時の様子
- ・ 茶屋町の建物などの特徴
- ・ 伝統的建造群保存地区とは
- ・ 七稲地蔵の由来（安政のなき一揆）
- ・ 綿津屋政右門（金沢の任侠？）  
はなぜ有名なのか
- ・ 泉鏡花の  
「滝の白糸（義血侠血）」について

案内者；谷口和男氏 （石川観光特使、金沢観光“まいどさん”、石川郷土史学会）

【開催日】 令和6年5月6日（振替休日）

【集合場所】 浅野川大橋横の派出所（橋場町バス停のりば前）

午後1時20分までに集合

【探訪時間】 午後1時30分から3時まで

【参加費】 500円

【定員】 20名（定員になり次第締切り）

申込締切日：4月20日（土）

お申込み先

☎ 090-2033-3187（勘田）

✉ can@spacelan.ne.jp



一般財団法人 健康・生きがい開発財団  
主催：石川健康生きがいづくりアドバイザー協議会

歴史探訪サークル